

未来を拓く
たくましい
「やまぐちっ子」
の育成

令和7年度 教育委員会当初予算の概要

《新規・拡充事業等抜粋版》

令和7年3月
山口県教育委員会



CONTENTS

- I 当初予算の基本的な考え方 1
- II 予算規模等 2
- III 令和7年度重点施策 4
- IV 教育振興基本計画の6つの
施策の柱に基づく主な事業 11
- V イベント等一覧 15

《参考資料》

「やまぐちスマートスクール構想2.0」の概要



令和7年度当初予算における基本的な考え方

本県教育の振興に確かな道筋をつけていく予算と位置付け、山口県教育振興基本計画に掲げた諸施策を着実に推進するとともに、その中でも、本県が直面する重要課題に対応するため、特に重点的に取り組むべき5つの施策を掲げ、積極果敢に挑戦します。

教育振興基本計画の着実な実行

《6つの施策の柱》

- 1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進
- 2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進
- 3 誰一人取り残されることのない教育の推進
- 4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進
- 5 生涯を通じた学びの充実
- 6 豊かな学びを支える教育環境の充実

教育環境のさらなる充実等に向けた施策展開

《令和7年度重点施策》

- 01 文理横断的・探究的な学びの推進
- 02 いじめ・不登校等対策の一層の強化
- 03 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進
- 04 教員確保と学校における働き方改革の推進
- 05 魅力ある教育環境づくりの推進

教育目標

未来を拓く ^{ひら}たくましい「やまぐちっ子」の育成

予算規模

令和7年度教育委員会当初予算の総額

1,219億88百万円 [前年度比 7億6百万円の減 (99.4%)]

➤ 定年延長等の影響を受ける給与関係経費を除いた予算規模は前年度比 **71億90百万円の増** (143.5%)

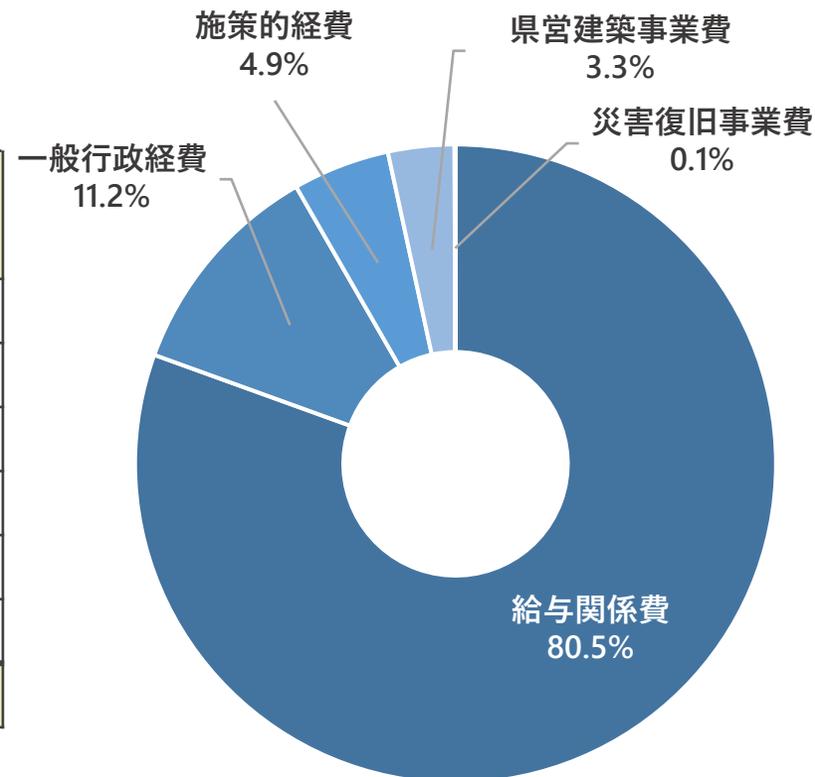
(単位：百万円、%)

区 分	令和7年度			令和6年度	増減額 (A - B)
	当初予算額 A	構成比	対前年度比	当初予算額 B	
教育委員会所管	121,988	16.4	99.4	122,694	▲ 706
給与関係経費除く	23,726	3.2	143.5	16,536	7,190
県一般会計	739,840	—	99.4	744,021	▲4,181

経費別内訳

(単位：百万円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度	増減額 (A - B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
給与関係経費	98,262	92.6	106,158	▲ 7,896
うち退職手当	5,496	47.8	11,497	▲ 6,001
一般行政経費	13,624	152.2	8,949	4,675
施策的経費	5,966	159.2	3,747	2,219
県営建築事業費	4,076	107.8	3,780	296
災害復旧事業費	60	100.0	60	0
合 計	121,988	99.4	122,695	▲ 706



経費別の主な増減理由

■ 給与関係経費

- 教職員退職手当給付費 (▲60億円)

■ 一般行政経費

- 県立学校施設等の照明LED化関連事業 (+ 35億円)
- 令和 7 年度全国高等学校総合体育大会開催費 (+ 2 億円)
- 教員業務支援員の配置 (+ 1 億円)

■ 施策的経費

- やまぐちスマートスクール構想推進事業 (+ 22億円)

■ 県営建築事業費

- 県立学校施設整備事業 (+ 3 億円)

令和7年度当初予算における5つの重点施策

01 文理横断的・探究的な学びの推進

社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日、学校教育においては、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていく資質能力の育成が求められているため、文理横断的・探究的な学びの充実を県内全域において進めていきます。

02 いじめ・不登校等対策の一層の強化

いじめ重大事態発生件数や不登校児童生徒数が過去最多を更新するなど、いじめ・不登校等への対応は喫緊の課題となっているため、未然防止、早期発見・早期対応に向けた組織的な取組を充実させるなど、誰一人取り残されない学校づくりを推進します。

03 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進

社会のデジタル化やデジタル技術の急速な進展に的確に対応した施策展開を通じて子どもたちの可能性を最大限に広げるため、さらなるICT活用を支えるデジタル学習基盤の整備をベースに「やまぐちスマートスクール構想」をアップデートし、デジタルを活用してリアルな学びの充実を図ります。

04 教員確保と学校における働き方改革の推進

教育課題の複雑化・困難化に伴い、教員が抱える業務も多くなるとともに、長時間労働のネガティブなイメージの浸透等により、教員不足が課題となっているため、教員の確保に向けた取組を充実させるとともに、教員が子どもたちと向き合う時間を確保し質の高い教育を提供できるよう、学校における働き方改革を推進します。

05 魅力ある教育環境づくりの推進

中学校卒業生数の継続的な減少が見込まれる中、学校・学科の再編整備等に対応するため必要となる施設の整備と老朽化対策に一体的に取り組むことで、質の高い魅力ある教育環境づくりを推進します。

01 文理横断的・探究的な学びの推進

新 DXで未来を創る！やまぐち探究レベルアップ事業 (10,000千円)

新たな価値を創造する人材の育成に向け、ICT・AI等を活用し、文理横断的・探究的な学習の高度化を図り、その取組・成果を広く県内に発信・横展開することで、探究的な学習活動を推進します。

■ 中核教員の育成

- 文理横断的・探究的な学習の効果的な指導方法等、中核教員を育成する研修の実施

■ 探究的な学習の高度化

- 探究的な学習の質を向上させるための生徒を対象とした講座の開催

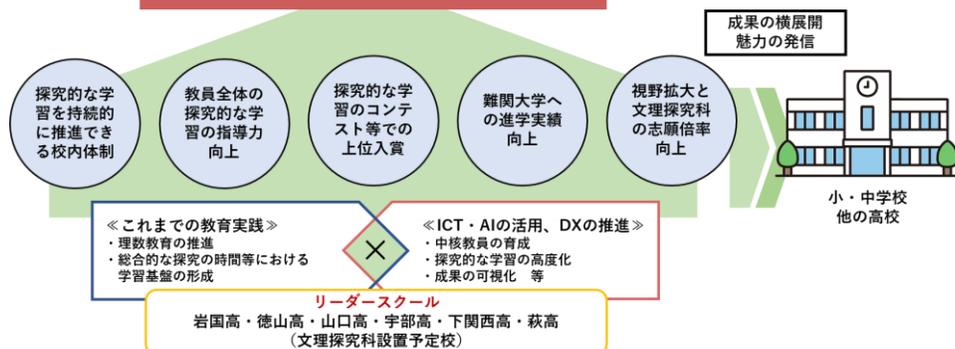
■ 成果の可視化

- 調査・分析・フィードバックによる学習成果の可視化

■ 成果・魅力の発信

- 小・中・高生に対し、探究的な学習の取組、成果や魅力を発信

新たな価値を創造する人材



新 学校マネジメント力強化推進事業

(5,880千円)

子どもが新たな時代に社会で活躍するために必要な力を身に付けることをめざし、校長のマネジメント力の強化など、教員同士が学び合う環境を構築することで、組織的な教育活動の実践を推進します。

■ 新たな学びの推進

- 市町立小・中学校の校長等管理職を対象とした学校マネジメントに関する研修の実施
- 組織的な教育活動の校内実践による、多様な他者と協働した探究的な学びや、教科等横断的な学びといった、新たな学びの推進

■ 「やまぐち型伴走支援」の推進

- 指導主事等を対象とした学校支援に関する研修の実施と手引書の作成により、学校の新たな学びの推進に向けた取組を支援



《探究的な学びの授業風景》



「**究める**」ことで
見える世界が、ある。

探究的・発展的・先進的な学習活動を行う
「**文理探究科**」が誕生！(R7.4～)
《岩国高、徳山高、山口高、宇部高、下関西高、萩高》

02 いじめ・不登校等対策の一層の強化

新 誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業 (228,735千円)

いじめ・不登校等の未然防止・早期発見・早期対応に向けた取組を充実させ、様々な困難を抱える全ての児童生徒が安心して学ぶことのできる学校づくりを推進します。

■ アウトリーチ型支援による教育相談体制の充実

- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置拡充によるアウトリーチ型相談支援の実施
- 1人1台端末を活用した「心の健康観察アプリ」を全ての県立学校に導入
- いじめ・不登校等未然防止教育の充実等

■ 不登校等児童生徒に対する校内の居場所づくり

- 市町が設置する校内教育支援センターの支援
[実施主体] 市町
[補助率] 国1/3、県1/3、市町1/3
[補助対象] 支援員の配置に係る報償費等



■ 学校を支える組織的な対応の強化

- 学校だけでは早期解決が困難な事案に対し、専門家からなる対策チームから専門家を派遣
- 個別のいじめ事案への直接的な対応等を行う「いじめ対策マイスター(警察OB)」の配置
- 困難事案等に対し、解決策の整理などの伴走型の支援を行う「学校問題解決支援コーディネーター(学校管理職OB)」の配置
- 法に基づく県のいじめ対策組織の運営

拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化 (給与費) 《不登校等児童生徒に対する校内の居場所づくり》

中学校において、通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒の個別支援を行う「ステップアップルーム」にサポート教員を配置し、個々の生徒に応じた学びを確保します。



拡 個別の学習支援を行うサポート教員の配置

- サポート教員の配置を拡充 (R6 25人 ⇒ R7 35人)

■ サポート教員を支援するアドバイザーの配置

- 支援の充実に向けた連絡協議会の開催

新 スクールロイヤーによる支援体制の強化 (4,139千円) 《学校を支える組織的な対応の強化》

いじめ対応など法務の専門家への相談を必要とする事案に対応するため、県教委内に弁護士を配置し、教育行政に係る法務相談の支援体制を強化します。

■ 教育全般に係る法務相談等の支援体制強化

- いじめ対応やハラスメント等に係る法務相談の実施
- 解決困難事案の早期解決に向け、初期対応の段階から学校への訪問支援を実施

■ いじめ等の生徒向け及び教職員向けの研修の実施



03 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進

新 高校段階における1人1台端末整備のBYAD化 (債務負担行為：限度額 210,086千円 [期間 R7~R8])

県立高校等の1人1台端末の整備に係る費用を保護者負担へ移行するにあたり、端末購入費の一部を支援するとともに、低所得者世帯を対象とした支援を実施します。

- **高校段階の1人1台端末のBYAD化**
 - 県立高校等の1人1台タブレット端末について、生徒一人ひとりにあった活用を促進するため、令和8年度入学生からBYAD（指定された端末を個人が私費で購入し学校及び家庭で活用）に順次移行
- **端末購入費支援の概要**
 - 学習活動に必要な性能を有した端末の購入に係る手続きの簡素化や費用負担の軽減を図るため、県教委指定業者の専用ウェブサイトを開設し、共同調達することで保護者の負担を軽減
 - その上で、ウェブサイトでは、本体価格から補助金相当額を控除した価格で端末を販売することを想定

《全世帯向け端末購入費補助》

区分	県立高校・中等（後期）	特別支援学校（高等部）
対象	入学者全員	入学者全員
補助率	端末購入費の1/3	定額 就学奨励費(※)

《低所得者世帯向け端末購入費補助》

区分	県立高校・中等（後期）	特別支援学校（高等部）
対象	住民税非課税世帯等	就学奨励費における支弁区分1の世帯
補助率	定額（保護者負担分）	定額（保護者負担分）

※ 障害のある児童生徒が特別支援学校等で学ぶ際に、保護者等が負担する教育関係経費について、家庭の経済状況等に応じ、国及び地方公共団体が補助する仕組み。

やまぐちスマートスクール構想推進事業 (2,441,810千円)

「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進を図るため、デジタル人材の育成や教員のICT活用指導力の向上などに取り組みます。

- **教職員の日常的なICTの活用をサポートするICT支援員の派遣**
- **「やまぐちGIGAスクール運営支援センター」の設置**
 - 教職員から電話等で問合せを受け付けるヘルプデスクを設置
 - 教職員やICT支援員に対する研修等を実施
※ 県及び11市町・山口大学による共同設置
- **やまぐちICT活用コンテスト等の開催**
 - ICTの活用促進やスキル向上等を図るため、小・中・高校生を対象としたコンテスト等を開催
- **AIイノベーター育成講座の開催**
 - AI時代に対応したデジタル人材を育成するため、高校生を対象としたセミナーを開催
- **義務教育段階の1人1台タブレット端末更新に係る市町支援等**
 - 「山口県公立学校情報機器整備基金」を活用し、市町へ補助金を交付するとともに、複数市町での共同調達を支援することで、市町における1人1台タブレット端末の計画的な更新を推進



《ICT活用コンテスト》

《令和7年度更新予定》

対象市町数	更新対象台数
11	約61,000台

03 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の推進

【新】教育DX推進に向けた県立学校ネットワーク高速化事業 (23,869千円)

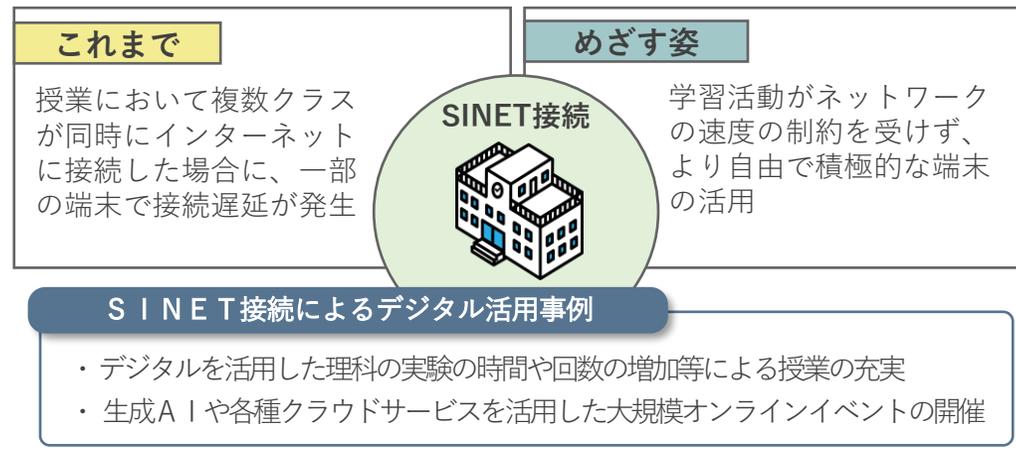
県立学校のネットワーク高速化により、さらなる教育DXの推進が可能な環境を構築します。

■ 県立学校のネットワークの高速化

- サイネット
 ▶ 県立学校のネットワークを、「学術情報ネットワークSINET」に接続することで、1人1台端末を接続するネットワークを高速化(R7接続対象36校)

■ 高速ネットワークを活用した教育DXの推進

- ▶ 高速ネットワークによるデジタル活用事例を収集・横展開することで教育DXを推進



【拡】生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業 (46,532千円)

生成AI・学習アシスタントアプリの活用により、家庭における「学び」と学校における「学び」の好循環を創出し、子どもの「主体的に学習に取り組む態度」「思考力・判断力・表現力」を育成します。

【拡】生成AI・学習アシスタントアプリを活用した家庭学習支援

- ▶ 令和6年度の実証成果を踏まえ、**県内の全公立中学校において、アプリの普及に向けた導入を実施**

アプリの特徴

- ・ 答えを聞いても「問い」を返すことで、思考を深めたり広げたりする。
- ・ 指示をすれば細かいアドバイスもくれる。
- ・ 不適切な「質問」には回答しない。

活用事例

- ・ 問題を入力して質問する。
- ・ 英会話の相手を頼む。
- ・ 作文など記述式の問題の添削を頼む。
- ・ 自由研究など調べ学習の調べ方を質問する。



■ やまぐちっ子家庭学習推進協議会の開催

- ▶ 子どもたちの家庭における学びの現状を把握し、有効な家庭学習の在り方や家庭と学校の学びの好循環に向けた方策等を協議
 [構成]
 教員・保護者・有識者

■ 生成AI活用スキルアップ研修の実施

- ▶ 生成AI活用にあたっての留意事項の共有や効果的な活用方法の習得を行う教員対象の研修会を開催

04 教員確保と学校における働き方改革の推進

拡 教員業務支援員の配置

(141,835千円)

教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、教員の事務的業務を補助する教員業務支援員を配置する市町を支援するとともに、県立高校等に配置します。

■ 教員業務支援員の配置

[配置]

拡 教員業務支援員配置支援事業：市町立小・中学校への配置 (409人)
 ・ 教員業務支援員配置事業：県立高校等への配置 (7人)

[業務内容]

印刷等業務、学習・学級事務業務、集計・データ入力等業務等

新 公立高校入学者選抜WEB出願システム導入事業

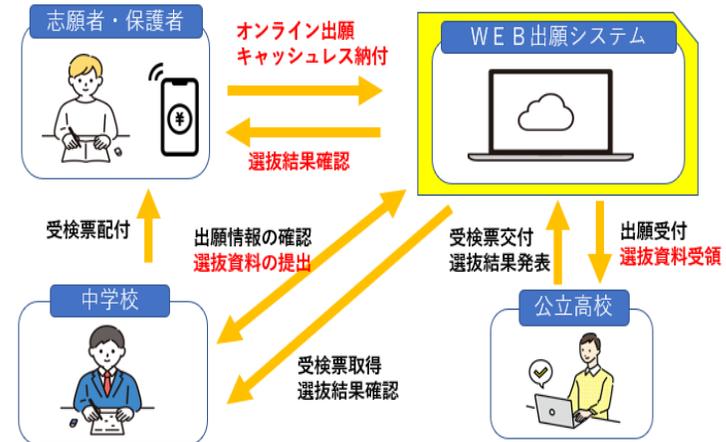
(43,338千円)

入学者選抜手続きのデジタル化を進め、Web上で出願の手続きが完結する環境を整備することで、生徒・保護者の利便性向上と、中学校・高等学校教職員の抜本的な負担軽減を図ります。

■ 志願者・中学校・公立高校をつなぐ「WEB出願システム」の導入 (令和7年度に実施する入学者選抜から運用開始)

- 志願者・保護者の利便性向上のため、システムによるオンライン出願・入学試験料のキャッシュレス納付を実施
- 志願者のプライバシーに配慮し、システムにより個人ごとに選抜結果を通知
- 教職員の業務負担軽減のため、校種間における文書授受の電子化を推進

《「WEB出願システム」イメージ》



拡 教職員採用等選考実施費 (23,453千円)

本県の「求める教職員像」に示す資質能力を備えた人材の確保に向けて、教員採用候補者選考試験を着実に実施します。

拡 教員採用候補者選考試験の改善

- 試験日程の早期化 (約2カ月前倒し)
- 第一次試験における大学3年生受験制度の導入
- 大学訪問及び大学生向けガイダンス等の実施
 - 県内外の大学を訪問し、本県の教員を志望する大学生を対象としたガイダンス等を実施



05 魅力ある教育環境づくりの推進

新 県立学校施設等の照明LED化関連事業 (3,525,234千円)

脱炭素社会の実現と教育環境のさらなる向上に向け、県立学校や社会教育施設等の照明LED化を進めます。

■ 県立学校施設等の照明LED化

[対象施設] 県立学校、山口図書館、山口博物館、青少年自然の家等
[整備内容] 照明のLED化

- ▶ 照明器具の落下防止対策（非構造部材の耐震対策）を一体的に実施
 - ・ 照明器具を吊り下げ型から直付け形へ改修
 - ・ 体育館等の高所に設置された照明に脱落防止ワイヤを設置



《改修後のイメージ》

新 県立学校施設等のトイレ洋式化 (総務部一括計上) (372,000千円)

ライフスタイルの変化への対応や良質な教育環境を確保するため、県立学校や社会教育施設等のトイレの洋式化を進めます。

■ 県立学校施設等のトイレ洋式化

[対象施設] 県立学校、山口図書館、山口博物館、青少年自然の家
[整備内容] 和式便器の洋式化（暖房便座、温水洗浄機能付き）

県立学校施設整備事業 (3,966,415千円)

より質の高い高校教育を提供するための再編整備や、総合支援学校の教室不足に対応するために必要な施設整備を進めるとともに、安全で快適な学習環境を整備するため、施設の長寿命化対策等を実施します。

■ 質の高い魅力ある教育環境の整備

- ▶ 「第3期県立高校将来構想」に基づく学校・学科の再編整備や、併設中学校設置に必要な施設整備の実施
- ▶ 総合支援学校における教室不足の解消

■ 安心・安全な教育環境の整備

- ▶ 老朽化施設の建替整備や非構造部材の耐震対策等の実施

区分	予算額	摘要
質の高い魅力ある教育環境の整備		
高校再編整備	2,403,673千円	柳井、岩国、下関西ほか
総合支援学校教室不足対策等	369,800千円	山口総支、豊浦総支ほか
空調設備整備	189,034千円	県立高校等
安心・安全な教育環境の整備		
長寿命化・老朽化対策	2,104,826千円 (再掲 1,331,782千円)	防府総支、宇部中央ほか
非構造部材の耐震対策	754,360千円 (再掲 754,360千円)	岩国総合、山口農業ほか
その他	230,864千円	岩国工業、大津緑洋ほか

教育振興基本計画の6つの施策の柱



1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

5 生涯を通じた学びの充実

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

教育振興基本計画に掲げた
6つの柱に沿った事業を
総合的・計画的に推進！

IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業

6つの施策の柱に基づく主な事業一覧 (1/3)

1 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

事業名	事業費
学びに向かうやまぐちっ子育成事業	7,279千円
やまぐちの未来を創る!フロントランナー育成事業	12,943千円
明日のやまぐちを創る!高校生就職支援事業	58,280千円
乳幼児期からの読書活動応援事業	2,795千円
乳幼児の育ちと学び支援事業	26,985千円
プロスポーツチームとの連携による体力向上推進事業	20,000千円
新 学校マネジメント力強化推進事業《重点》	5,880千円
拡 生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業《重点》	46,532千円
やまぐち高大パートナーシップ強化事業《重点》	3,224千円

2 新たな時代を創造する人材を育む教育の推進

事業名	事業費
やまぐち発!グローバル・リーダー育成事業	15,732千円
東部地域グローバル人材育成事業	106,551千円
企業から学ぶ!専門高校カーボンニュートラルプロジェクト	5,427千円
新 高校段階における1人1台端末整備のBYAD化《重点》	債務負担行為
山口県公立学校情報機器整備基金積立金(R6補正)《重点》	1,506,202千円
やまぐちスマートスクール構想推進事業《重点》	2,441,810千円
新 教育DX推進に向けた県立学校ネットワーク高速化事業《重点》	23,869千円
次世代の教育環境デジタル化推進事業《重点》	17,590千円
DXハイスクール推進事業《重点》	158,000千円
新 DXで未来を創る!やまぐち探究レベルアップ事業《重点》	10,000千円
やまぐち燦めきサイエンス事業《重点》	6,333千円

IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業

6つの施策の柱に基づく主な事業一覧 (2/3)

3 誰一人取り残されることのない教育の推進

事業名	事業費
インクルーシブ教育システム推進事業	9,667千円
日本語教育支援体制整備事業	18,435千円
県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業	32,307千円
県立学校給食費に係る物価高騰差額補助事業	18,021千円
国公立高校生奨学給付金事業	326,471千円
公立高等学校等就学支援事業	2,061,004千円
就学奨励費	229,610千円
新 誰一人取り残されないいじめ不登校対策事業《重点》	228,735千円
拡 不登校対策のためのステップアップルームの取組強化《重点》	給与費
新 スクールロイヤーによる支援体制の強化《重点》	4,139千円
中学校及び高校0年生からの教育相談事業《重点》	34,038千円

4 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

事業名	事業費
地域連携教育再加速化事業《重点》	65,046千円
地域教育力日本一推進事業	43,084千円
やまぐち部活動改革推進事業	29,887千円

5 生涯を通じた学びの充実

事業名	事業費
新 「山陽新幹線50年展」開催費	22,559千円
地域と連携したリアルな体験活動充実事業	6,216千円
市町人権教育推進事業費補助事業	2,640千円
全国高等学校総合文化祭開催準備経費	15,039千円
新 令和7年度全国高等学校総合体育大会開催費	232,728千円

IV 教育振興基本計画の6つの施策の柱に基づく主な事業

6つの施策の柱に基づく主な事業一覧 (3/3)

6 豊かな学びを支える教育環境の充実

	事業名	事業費
	学校安全総合推進事業	4,824千円
新	県立学校施設等の照明LED化関連事業《重点》 (財産管理費(全日制)ほか4事業)	3,525,234千円
新	県立学校施設等のトイレ洋式化(総務部一括計上)《重点》	372,000千円
	県立学校施設整備事業《重点》	3,966,415千円
新	公立高校入学者選抜WEB出願システム導入事業《重点》	43,338千円
	統合型校務支援システム管理運営費《重点》	64,431千円
拡	教員業務支援員の配置《重点》 (教員業務支援員配置支援事業、教員業務支援員配置事業)	141,835千円
拡	教職員採用等選考実施費《重点》	23,453千円
	人づくりを支える教師確保推進事業《重点》	12,738千円



県有施設における企画展等

■ 県立山口博物館

企画展名	開催期間
特別展「山陽新幹線50年展」	7月18日(金)～8月31日(日)
サイエンスやまぐち2025 (第79回山口県科学作品展)	10月24日(金)～11月9日(日)

■ 県立山口図書館

企画展名	開催期間
ふるさと山口文学ギャラリー企画展 「氏原大作と大佛文乃」	4月1日(火)～8月28日(木)
ふるさと山口文学ギャラリー企画展 「やまぐちの文筆家たち」	8月30日(土)～12月26日(金)
ふるさと山口文学ギャラリー企画展 「宇野千代と雑誌「スタイル(仮)」」	1月6日(火)～4月下旬
やまぐちの文学者	通年

■ 文書館

企画展名	開催期間
第20回中国四国地区アーカイブズウィーク 「memory～文書館資料にみる記念・周年～」	5月31日(土)～6月8日(日)

特別展
山陽新幹線全線開業50周年記念

山陽新幹線50年展

山陽新幹線の全線開通50周年を記念し、京都鉄道博物館との共催により、新幹線の歴史と特長をゆかりの資料でたどる特別展を開催します。

《展示構成》

- 1 新幹線、伸びる！
- 2 新幹線、走る！
- 3 新幹線、楽しむ！
- 4 新幹線とやまぐち
- 5 新幹線を体験しよう！

《みどころ》

- ・京都鉄道博物館が所有する、開業から現在までのあゆみを物語る貴重な資料を一挙公開！
- ・新幹線ジオラマ操作体験や、車内販売などの新幹線に関するお仕事体験会！



令和7年度の主なイベント等

7月

- ・ふるさと山口企業合同就職フェア
- ・ **全国高等学校総合体育大会（夏季）**
 [期間] 7月23日（水）～8月20日（水）
 [会場] 中国5県
- ・ 全国高等学校総合体育大会（定時制・通信制）
 [期間] 7月下旬～9月下旬
 [会場] 東京都 ほか

8月

- ・ 全国高等学校総合文化祭
 [期間] 7月26日（土）～7月31日（木）
 [会場] 香川県
- ・ 山口県高校生短期留学プログラム

令和7年度全国高等学校総合体育大会

「開け未来の扉 中国総体 2025」

輝け君の青春 刻め努力の軌跡

高校生最大のスポーツの祭典である全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が中国5県で開催され、本県においては、5会場地市で6競技種目を開催します。

■大会概要

- ・ 開催期間 令和7年7月23日（水）～8月20日（水）
- ・ 総合開会式 令和7年7月24日（木） [広島市]
- ・ 開催競技 30競技（34種目）

■山口県の開催競技(種目)及び会場地市

開催競技(種目)	会場地市
体操（新体操）	下関市
水泳（水球）	山口市
卓球	下関市
ソフトテニス	宇部市
バドミントン	防府市、山口市
アーチェリー	岩国市



インターハイ
2025

《参考資料》 「やまぐちスマートスクール構想2.0」の概要

「やまぐちスマートスクール構想2.0」 (R7～)

- ・社会のデジタル化やデジタル技術の急速な進展などに的確に対応するため、「やまぐちスマートスクール構想」を**アップデート**
- ・1人1台タブレット端末などのデジタル学習基盤の充実・強化とさらなる活用促進により、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や、誰一人取り残されない学びの保障、子どもと向き合う時間を確保するための働き方改革の推進などに向けて、**4つの視点**の施策を総合的・計画的に推進

1 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校

- ・各教科の特質等に応じてICTを効果的に活用した学びの推進

2 海外・地域・他校とつながる学校

- ・大学、企業等と連携した新たな学びの機会の創出

3 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校

- ・いじめ・不登校等児童生徒への支援

4 さらにICT活用を支えるデジタル学習基盤

- ・高校段階における1人1台端末整備のBYAD化
- ・公立高校入学者選抜手続きのデジタル化

4つの視点に沿った施策展開

デジタルを活用してリアルな学びを充実し、子どもたちの可能性を拡大

「やまぐちスマートスクール構想」 (R3～)

さらなる教育DXの推進に向けた課題

- 社会のデジタル化やデジタル技術の急速な進展に対する的確な対応
- 山口県教育振興基本計画に沿った今後の施策展開と事業目標の明確化
- 構想のさらなる推進に向けたデジタル学習基盤の充実・強化

- ・全国に先駆けて整備した1人1台タブレット端末などのICT環境を効果的に活用した、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、3つの視点の学校づくりを総合的・計画的に推進
- ・コロナ禍における児童生徒の学びの保障を実現するとともに、ICTを活用して学びを深める授業を推進

1 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校

2 海外・地域・他校とつながる学校

3 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校